

団体名	公益財団法人 茨城県国際交流協会						
事業名	留学生も地域も喜ぶ！茨城の国際交流体験						
実施期間	令和6年5月1日～令和7年1月31日						
場 所	茨城県小中高等学校、特別支援学校、および生涯学習関連施設等						
参加者数	外国人 留学生	日本人 学生	地域住民 (留学生以外の 外国人)	地域住民 (外国人除く。地域 のスタッフ含む)	申請団体 スタッフ	その他	合計
	163	10	57	2996	51	80	3357名

<実施内容>

【茨城県留学生親善大使／いばらき応援大使 任命式】
県内の大学・高等学校・日本語学校等から13の国より62名を親善大使として任命しました。また5月に東京国際交流館入居留学生を対象とする「いばらき応援大使」を募集、18カ国27名からの応募があり、選考により13カ国17名が選ばれました。任命者には、茨城県内でワールドキャラバンの講師のほか、日帰り研修バスツアー、料理講座、ホームステイ体験など、当協会の様々な事業に参加を呼びかけました。
【国際理解教育講師等派遣事業（ワールドキャラバン）】
留学生を県内の小中高等学校、特別支援学校及び生涯学習関連団体の実施する授業や国際理解講座の講師として派遣しました。母国紹介、交流活動等を通じて、留学生が児童、生徒、地域住民らと直接ふれあい、日本と母国それぞれの文化への理解を深めることができました。
【クエスト茨城留学生研修バスツアー】
7月・11月の2回開催し、県内の神社仏閣を訪れたり、日本赤十字社や地方気象台にて防災について学んだり、県の伝統工芸品である結城紬の各種体験をしたり、県内農業経営企業での講義や野菜収穫体験等、茨城県ならではの良さや強みを理解できる内容でバスツアーを実施しました。

<記録写真>



茨城県留学生親善大使／いばらき応援大使
任命式の様子



小学校で母国の紹介をする、
ベトナム出身の留学生



日帰りバスツアー・
日本赤十字社の見学、防災講話

<参加者からのコメント>

グエン ティ ホアイ トゥオンさん（ベトナム） /Nguyen Thi Hoai Thuong	フィナンデャ ファティハサリさん（インドネシア） /Finandya Fatihasari
自分の国の文化や伝統を他の国の人に紹介できて嬉しかったです。また参加者からの視点や考え方を聞くことで、自分の世界観が広がり、異文化理解が深まりました。さらに故郷について話し、私たちが直面している課題や困難を共有することで、参加者とより強い絆を感じました。特に私の故郷の中部地方について話したとき、その地域の歴史や人々の強さに感銘を受けてくれたことが印象的でした。	小学生に向けて母国の文化紹介と質疑応答を行いました。生徒たちとの交流を楽しむことができ、帰国前に思い出をつくることができました。ワールドキャラバンの活動を通じて母国を紹介することができ、生徒たちとお互いの経験を共有できたことを光榮に思います。この活動は日本にいながら世界の一部を体験できるため、生徒たちにとって有意義な時間を過ごせるものだと思います。（原文英語）

英語名称（英語版作成用）

団体名	Ibaraki International Association
事業名	World Caravan